

チャイルドハートときわ

所在地

〒857-0053
長崎県佐世保市常磐町3-9 ダイセイ常盤ビル3F

サービス内容

児童発達支援

対象児童

通所受給者証をお持ちの未就学児
※障がい児通所支援事業を利用する場合は市町村が発行する「障がい児通所受給者証」が必要です。お住まいの地域の障害福祉課にお問い合わせください。

運営法人

一般社団法人 日本教育機構

スタッフ情報

児童発達支援管理責任者 保育士 幼・小・中・高・養護教諭 理学療法士 児童指導員



料金システム

所得に応じて利用料金が決まります。
例)世帯収入が890万円までの場合、自己負担の上限額は月額4,600円です。

営業時間 月～土曜日 8:30～17:30

サービス提供時間 10:00～16:00

ご相談・問い合わせ

TEL: 0956-56-3341
FAX: 0956-56-3341

至 花園町

チャイルドハートときわ
(ダイセイ常盤ビル3F)

佐世保中央公園
メリッタキッズ

ご相談により
送迎も行っ
ております☆

至 大野

名切

至 京町

至 湊町

Instagram



@CH_TOKIWA



こどもの発達 5 領域



健康・生活

健康的な生活習慣・基本的スキルの獲得を目指します！

- ・排泄 ・着脱 ・準備 ・食事 ・片付け など

(例) 挨拶・トイレトレーニング・身支度
食事支援(おやつ・土曜、祝日の昼食支援)

人間性・社会性

アタッチメント(愛着)の形成と安定、遊びを通して人間関係・社会性を育むことを目指します！

- ・安心安全の確保 ・集団スキル ・距離感
・社会性スキル ・人間関係 など

(例) ふれあい遊び・おままごと遊び
・ルール遊び・SSTトレーニング



認知・行動

刺激や環境の適切な認知と、認知したことを適正に行動につなげるための取り組みを行います！

- ・偏食 ・数量 ・大小 ・ボディイメージ など

(例) コグトレ・ビジョントレーニング・クッキング・工作

言語・コミュニケーション

言語・コミュニケーションの基礎的能力の向上および円滑にするための取り組みを行います！

- ・言語 ・身振り ・指差し ・ジェスチャー など

(例) 絵カード・ふれあい遊び・ダンス



感覚・運動

運動機能や姿勢保持、保有する感覚の向上を目指します！

- ・姿勢 ・移動 ・身体づくり ・道具などを使った遊び ・手先の巧緻性 など

(例) サーキット・ボール遊び・道具遊び・外遊び・リトミック・紐とおし・パズル
ボタンはめ・ぬりえ

理学療法士や経験豊富な指導員による専門的なアプローチを行います☆



支援プログラム①

感覚統合遊びとは

.....
私たちは生きていくうえで、「視覚」や「聴覚」など様々な感覚を使って生活しています。その感覚のアンバランスさがあると、何かしらの「つまずき」が現れてきます。特に土台となる「触覚」「平衡(バランス)感覚」「固有感覚(筋肉や骨を動かす感覚)」が整わないと、学習能力や運動能力の達成は難しくなります。遊びを通して、様々な感覚にアプローチして楽しみながら適切な刺激を与えることで、こどもたちの「つまずき」の改善を行うことができます。



コグトレとは

.....
コグトレは、精神科医の宮口幸治医師が開発された認知プログラムです。認知トレーニング(Cognitive Training)の略称で、身体面・学習面・社会面の3つのトレーニングで構成されています。

身体面(不器用さの改善：自分の身体・物と自分の身体・人の身体と自分の身体)

学習面(基礎学力の土台づくり：記憶・言語理解・注意・知覚・推論・判断)

社会面(対人スキルの向上：感情・対人マナー・危険予知・問題解決)

こどもの実態にあったコグトレを行なうことで認知能力が向上します。

結果、こどもの困り感の解消が期待できるトレーニングです。



ビジョントレーニングとは

.....
視覚機能を高めるトレーニングです。目で見たと情報を正確に捉え、脳で適切に処理し(イメージ力)、それをもとに身体を動かす能力を向上させることを目的としています。日常生活や学習、スポーツなどのパフォーマンス向上に役立ちます。トレーニングを行うことにより集中力や認知機能の改善が期待できます。

支援プログラム②



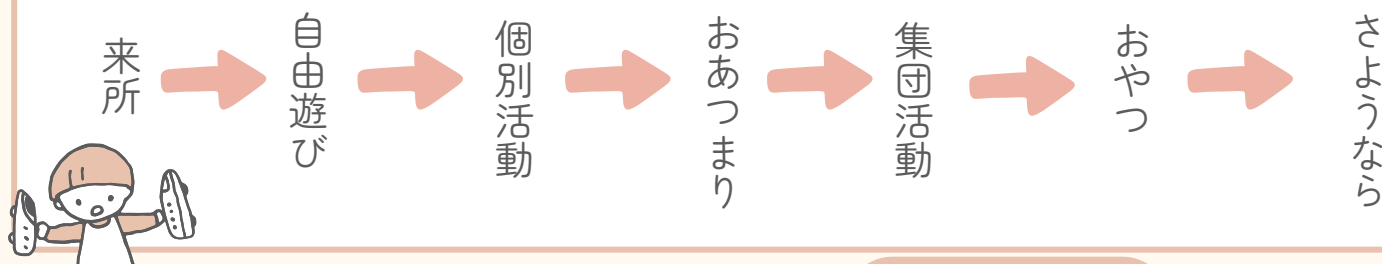
法人理念

- ・私たちは全てのこどもは発達すると信じて支援します。
- ・私たちは「遊び」を通して発達の土台を強固にする支援をします。
- ・私たちは「学習」を通して「働く人」に成長するための「進学」「就職」の支援をします。
- ・私たちは支える人たちとの「つながり」を大切にしたい支援をします。
- ・私たちは「笑顔」「共感」「傾聴」の姿勢ですべての利用者を支援します。
- ・私たちは「こども」第一の精神で支援します。

支援方針

子どもたちの「自立」にむけて「できない」を「できる」に変えることを目標に「子ども第一の精神」で支援します。

1日の流れ



家族支援

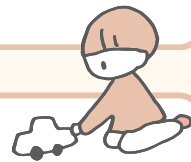
- ・支援内容や発達に関する相談、助言など
- ・きょうだい児に関する相談、助言など
- ・保護者会の開催

移行支援

併用する幼稚園・保育園との情報連携
就園、就学先への情報共有(連絡状の作成)
事業所外でも同様の行動ができるよう
般化を目指した支援

職員の質向上の取り組み

- ・新人研修(内部・外部)
- ・療育、実務、管理者研修(年間計画)
- ・虐待防止、身体拘束等、事故防止、ハラスメント、感染症、その他研修



主な行事など

- ・季節に関するイベント(お花見・夏祭り・ハロウィンパーティー、クリスマス会、お別れ会など)
- ・体験に関するイベント(アート・お買い物体験・公共施設見学など)
- ・その他(避難訓練など)